

道徳の授業 犬も「出席」

目黒の高校 他者との関わり学ぶ



特別授業では、生徒が犬と触れ合いながら講義を聞いた（9月30日、目黒区で）

動物と触れ合う経験を通して他者を思いやる気持ちを育てようと、目黒区のトキワ松学園高校で、犬2頭の力を借りた道徳の特別授業が行われた。

先月30日に行われた授業には、同校1年生の生徒約50人が参加。人と犬の相互関係について研究する須崎大さん（51）が講師を務めた。須崎さんは「犬は優しく接すれば優しく応えてくれる。自分の鏡であり、それは人間同士の関係も同じなのでは」と語りかけた。

授業には、いずれもオスで3歳のスタンダードプードルと、8歳のオーストラリアン・ラブラドル・リトリバーが「出席」。授業の後半には、生徒らが2頭をなでるなど触れ合う時間も設けられた。授業を受けた中島愛莉さん（16）は「犬の気持ちをくみ取ろうとするのと同じように、人とも接したい」と話した。

授業は、東京青年会議所

目黒区委員会が主催。同委員会が、区内の児童館などへヒアリングしたところ、普段接する小学生や中高生は、初対面の相手との関係作りに戸惑う傾向があるなどの意見が寄せられ、動物との触れ合いを通して他者への想像力を育もうと企画した。

同委員会は、先月15日も地域の中高生約20人を対象に、犬との触れ合いを通じて他者との関わり方を考えるワークショップを開いている。今回の特別授業のアンケート結果を踏まえ、教育施策への提言や区内の学校への普及を目指すという。

明治天皇ら描く壁画展示

明治神宮（渋谷区）境内にあ

ており、現在は鑑賞できない。

（前掲）の企画展は、前期、中



南極観測 70年の歩み

枝肉 6日（単位円）
【東京・芝浦】（骨付き、和）
高値 安値 平均
（概） 692 627 660